



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社クレステック 上場取引所 東
コード番号 7812 URL <https://www.crestec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高林 彰
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 三輪 雅人 TEL 053-439-0315
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 2024年3月15日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	9,539	△15.0	575	△30.6	569	△34.2	360	△27.5
2023年6月期第2四半期	11,220	21.8	828	16.3	866	15.8	496	8.7

（注）包括利益 2024年6月期第2四半期 285百万円（79.7%） 2023年6月期第2四半期 158百万円（△79.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	116.82	—
2023年6月期第2四半期	161.15	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第2四半期	18,852	7,861	36.8	2,249.83
2023年6月期	18,455	7,738	37.2	2,225.52

（参考）自己資本 2024年6月期第2四半期 6,934百万円 2023年6月期 6,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	30.00	—	53.00	83.00
2024年6月期	—	43.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	43.00	86.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,740	△11.9	1,308	△19.0	1,283	△20.6	874	2.7	283.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	3,248,900株	2023年6月期	3,248,900株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	166,670株	2023年6月期	166,670株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	3,082,230株	2023年6月期2Q	3,082,287株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年3月1日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続的な円安にともなう物価高や人手不足などによる懸念材料はあるものの、部材不足の解消などによる生産活動の回復やインバウンドによる経済効果もあり、概ね回復傾向にありました。しかしながら、中国経済の停滞や、世界的な景気の不透明感から、先行きの見えない状況が続きました。

一方、世界経済においても、各国におけるインフレ抑制政策の効果は現れてきたものの、引き続き不透明な状況でした。米国では、経済状況は引き続き好調であったものの、これまで実施してきた金融政策による今後の経済活動への影響がいまだ不透明な状況となっています。欧州では、継続的な高インフレ状態により景気回復は不透明な状況でした。中国では、米国との経済対立や不動産市況の悪化による影響で引き続き不透明な状況となっています。東南アジア/南アジアでは、生産活動は概ね回復傾向にありましたが、一部の顧客で在庫過多による生産調整も継続しました。

こうした経済状況のもと、当社グループの主要顧客である日系メーカーでは、各国の経済活動への規制緩和により景気回復は進んだものの、多くの顧客において在庫調整により生産活動は低調となり、当社グループの取引においても、生産調整による影響が続きました。

このような中、当社グループでは、中期経営計画「CR Vision 20+(Plus)」の最終期として過去2期において成し得なかった”事業強化”と”体制強化”の施策を中心に、次の中期に向けての更なる地盤固め（企業基盤の強化）の推進に取り組んでおります。事業強化では、新領域であるプロモーションなどの販促事業、C's-naviを活用したアフターマーケット支援サービスや特殊領域の翻訳事業への更なる拡大を図りつつ、体制強化では、フィリピンでの経営改革（体制変更や事業の見直しなど）による収益改善に加え、中国蘇州における新工場への早期移転と稼働などを推進しつつ、更なる経営強化に取り組んでおります。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,539,289千円（前年同期比15.0%減）、営業利益は575,608千円（前年同期比30.6%減）、経常利益は569,867千円（前年同期比34.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は360,067千円（前年同期比27.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

① 日本

取引先における部材不足による新製品の投入遅延や開発案件の停滞などによる影響はほぼ落ち着いてきたものの、顧客の在庫調整などもあり情報機器を中心とした電器全般において、回復にはまだ時間がかかる状況でした。

このような状況のもとで、日本では、当第2四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は2,645,721千円（前年同期比7.0%減）、セグメント利益は89,403千円（前年同期比50.7%減）となりました。

② 中国地域

華東地区では、欧米メーカーを含めた医薬品関連の取引は引き続き堅調に推移しましたが、その一方で日系メーカーの取引は軟調でした。華南地区では、一部の顧客の生産活動に回復は見られるものの、全体的に取引は減少となりましたが、完全商社化により収益は改善しました。

このような状況のもとで、中国では、当第2四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は2,271,704千円（前年同期比11.1%減）、セグメント利益は182,712千円（前年同期比11.4%増）となりました。

③ 東南アジア/南アジア地域

フィリピンでは、引き続き体制変更や不採算商品の撤退などによる事業の見直しを進めている影響で、取引は減少しているものの、税引後の収益性は改善傾向にあります。インドネシアでは、引き続き生活用品やヘルスケア用品などの新事業分野の顧客との取引は順調に推移していましたが、一部の顧客で在庫過多による生産調整などもあり、取引が減少しています。タイでも、顧客全般に在庫過多による生産調整などの影響で、引き続き取引は低調となりました。ベトナムでは医療機器関連を中心に生産活動は徐々に回復傾向にありますが、全般的に取引は横ばいのみでした。インドでも生産活動は徐々に回復傾向で、取引も微増となりました。

このような状況のもとで、東南アジア/南アジアでは、当第2四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は3,518,859千円（前年同期比27.9%減）、セグメント利益は234,313千円（前年同期比41.6%減）となりました。

④ 欧米地域

米国では、引き続き輸送機器メーカーや翻訳事業の取引が順調に推移していることに加え、新規顧客への開拓も進んでおり、全体的に堅調でした。欧州でも、玩具系電器メーカーとの取引が安定的に継続していることに加え、主要顧客である輸送機器メーカーとの取引も安定しており堅調でした。

このような状況のもとで、欧米では、当第2四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,103,004千円（前年同期比17.5%増）、セグメント利益は66,525千円（前年同期比16.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産合計)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は11,200,372千円となり、前連結会計年度末に比べ25,564千円増加いたしました。これは主に売掛金が274,265千円、商品及び製品が152,590千円、仕掛品が79,161千円減少しましたが、現金及び預金が572,779千円増加したことによるものであります。

固定資産は7,647,746千円となり、前連結会計年度末に比べ367,425千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が29,208千円、無形固定資産が23,825千円減少しましたが、有形固定資産が421,805千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は18,852,987千円となり、前連結会計年度末に比べ397,858千円増加いたしました。

(負債合計)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は6,719,811千円となり、前連結会計年度末に比べ176,298千円減少いたしました。これは主に1年内償還予定の社債が80,000千円増加しましたが、支払手形及び買掛金が147,546千円、短期借入金が116,210千円減少したことによるものであります。

固定負債は4,272,169千円となり、前連結会計年度末に比べ452,071千円増加いたしました。これは主に長期借入金が145,217千円減少しましたが、社債が320,000千円、リース債務が264,448千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,991,981千円となり、前連結会計年度末に比べ275,772千円増加いたしました。

(純資産合計)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は7,861,006千円となり、前連結会計年度末に比べ122,085千円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が131,244千円減少しましたが、利益剰余金が196,709千円、非支配株主持分が47,174千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の通期連結業績につきましては、2023年8月14日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,041,387	5,614,166
受取手形	195,860	181,383
売掛金	3,308,271	3,034,005
商品及び製品	909,393	756,803
仕掛品	727,036	647,875
原材料及び貯蔵品	397,323	380,272
その他	1,123,422	1,103,216
貸倒引当金	△527,887	△517,352
流動資産合計	11,174,807	11,200,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,572,006	1,793,619
機械装置及び運搬具（純額）	1,497,996	1,894,868
工具、器具及び備品（純額）	202,926	208,093
土地	972,777	970,558
建設仮勘定	1,688,864	1,492,132
その他（純額）	111,686	108,791
有形固定資産合計	6,046,257	6,468,063
無形固定資産		
のれん	116,276	101,131
顧客関連資産	160,769	153,461
その他	31,935	30,562
無形固定資産合計	308,980	285,155
投資その他の資産		
投資有価証券	102,065	101,217
繰延税金資産	502,494	473,286
その他	325,907	325,409
貸倒引当金	△5,385	△5,385
投資その他の資産合計	925,082	894,527
固定資産合計	7,280,321	7,647,746
繰延資産		
社債発行費	—	4,868
繰延資産合計	—	4,868
資産合計	18,455,128	18,852,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,254,949	1,107,402
短期借入金	3,354,503	3,238,293
1年内償還予定の社債	—	80,000
1年内返済予定の長期借入金	930,771	949,754
リース債務	230,912	199,546
未払法人税等	148,225	99,424
賞与引当金	103,288	131,626
未払金	780,242	811,601
その他	93,217	102,161
流動負債合計	6,896,110	6,719,811
固定負債		
社債	—	320,000
長期借入金	2,682,288	2,537,070
リース債務	178,787	443,235
役員退職慰労引当金	128,970	134,102
退職給付に係る負債	714,487	729,253
製品保証引当金	5,052	4,941
繰延税金負債	104,974	99,141
その他	5,537	4,424
固定負債合計	3,820,098	4,272,169
負債合計	10,716,208	10,991,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,400	215,400
資本剰余金	200,209	200,209
利益剰余金	5,472,308	5,669,018
自己株式	△128,925	△128,925
株主資本合計	5,758,993	5,955,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△584	△1,671
為替換算調整勘定	1,185,854	1,054,609
退職給付に係る調整累計額	△84,694	△74,162
その他の包括利益累計額合計	1,100,574	978,776
非支配株主持分	879,352	926,527
純資産合計	7,738,920	7,861,006
負債純資産合計	18,455,128	18,852,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	11,220,548	9,539,289
売上原価	7,955,228	6,818,481
売上総利益	3,265,320	2,720,808
販売費及び一般管理費		
役員報酬	41,298	41,698
給料	845,101	845,131
賞与引当金繰入額	72,448	92,080
役員退職慰労引当金繰入額	3,955	5,131
退職給付費用	54,150	62,508
貸倒引当金繰入額	311,985	1,089
減価償却費	99,035	116,177
のれん償却額	15,144	15,144
賃借料	119,788	116,146
研究開発費	15,564	21,288
その他	857,873	828,803
販売費及び一般管理費合計	2,436,346	2,145,199
営業利益	828,974	575,608
営業外収益		
受取利息	10,391	13,062
受取配当金	353	295
作業くず売却益	36,635	31,918
為替差益	33,131	—
その他	27,201	32,000
営業外収益合計	107,714	77,276
営業外費用		
支払利息	58,419	64,612
社債利息	—	421
社債発行費償却	—	256
為替差損	—	7,489
その他	11,793	10,238
営業外費用合計	70,213	83,017
経常利益	866,475	569,867
特別利益		
固定資産売却益	43,094	8
会員権売却益	5,156	—
特別利益合計	48,250	8
特別損失		
固定資産売却損	—	3,247
固定資産除却損	48	0
特別損失合計	48	3,247
税金等調整前四半期純利益	914,677	566,629
法人税、住民税及び事業税	267,665	148,938
法人税等調整額	96,090	9,438
法人税等合計	363,755	158,376
四半期純利益	550,921	408,252
非支配株主に帰属する四半期純利益	54,224	48,184
親会社株主に帰属する四半期純利益	496,696	360,067

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	550,921	408,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	256	△1,087
為替換算調整勘定	△399,720	△132,254
退職給付に係る調整額	7,428	10,532
その他の包括利益合計	△392,035	△122,808
四半期包括利益	158,885	285,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,064	238,269
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,178	47,174

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	914,677	566,629
減価償却費	404,205	405,844
のれん償却額	15,144	15,144
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	311,912	950
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,868	28,403
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	38,469	46,143
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,955	5,131
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△623	△111
受取利息及び受取配当金	△10,744	△13,358
支払利息及び社債利息	58,419	65,033
有形固定資産売却損益 (△は益)	△43,094	3,238
有形固定資産除却損	48	0
会員権売却損益 (△は益)	△5,156	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△510,351	246,845
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△77,288	219,280
仕入債務の増減額 (△は減少)	262,359	△140,379
その他	△426,886	111,093
小計	945,914	1,559,891
利息及び配当金の受取額	10,744	9,853
利息の支払額	△57,428	△65,756
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△370,362	△185,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	528,868	1,318,487
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△184,999	△61,633
定期預金の払戻による収入	67,460	233,173
有形固定資産の取得による支出	△869,207	△544,931
有形固定資産の売却による収入	155,668	16,618
無形固定資産の取得による支出	△4,698	△4,340
会員権の売却による収入	20,006	—
保険積立金の解約による収入	56,577	5,430
その他	△9,007	△13,379
投資活動によるキャッシュ・フロー	△768,200	△369,062
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△251,500	△106,492
長期借入れによる収入	1,617,683	360,000
長期借入金の返済による支出	△478,346	△486,030
社債の発行による収入	—	394,874
リース債務の返済による支出	△216,008	△152,114
自己株式の取得による支出	△55	—
配当金の支払額	△151,032	△163,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	520,741	△153,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	△193,844	△51,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	87,564	744,342
現金及び現金同等物の期首残高	4,760,369	4,786,128
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,847,933	5,530,471

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	2,736,104	2,555,524	4,882,240	939,072	11,112,941	—	11,112,941
一定の期間にわたり 移転されるサービス	107,606	—	—	—	107,606	—	107,606
顧客との契約から生 じる収益	2,843,710	2,555,524	4,882,240	939,072	11,220,548	—	11,220,548
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,843,710	2,555,524	4,882,240	939,072	11,220,548	—	11,220,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	178,343	54,463	18,030	92,928	343,766	△343,766	—
計	3,022,054	2,609,988	4,900,271	1,032,000	11,564,314	△343,766	11,220,548
セグメント利益	181,441	163,954	401,531	79,712	826,640	2,333	828,974

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	2,544,229	2,271,704	3,518,859	1,103,004	9,437,798	—	9,437,798
一定の期間にわたり 移転されるサービス	101,491	—	—	—	101,491	—	101,491
顧客との契約から生 じる収益	2,645,721	2,271,704	3,518,859	1,103,004	9,539,289	—	9,539,289
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,645,721	2,271,704	3,518,859	1,103,004	9,539,289	—	9,539,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	164,757	37,997	17,221	51,130	271,107	△271,107	—
計	2,810,478	2,309,702	3,536,080	1,154,135	9,810,396	△271,107	9,539,289
セグメント利益	89,403	182,712	234,313	66,525	572,955	2,653	575,608

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。